

お買い上げいただきありがとうございます。
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

本書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。本書と別紙の「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

警告 安全のために

誤った使いかたをしたときに生じる感電や傷害など人への危害、また火災などの財産への損害を未然に防止するため、次のことを必ずお守りください。

↓
「安全のために」の注意事項を守る

定期的に点検する

1年に1度は、USB端子にほこりがたまっていないか、ケーブル類に傷がないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

カメラなどの動作がおかしくなったり、破損していることに気がついたら、すぐにソニーの相談窓口へご相談ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら煙が出たら
→ ①電源を切る
②USB端子を抜く
③ソニーの相談窓口に連絡する

裏面にソニーの相談窓口の連絡先があります。

危険 万一、電池の液漏れが起きたら

- ① すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して発火、破裂の恐れがあります。
- ② 液が目に入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。
- ③ 液を口に入れたり、なめた場合は、すぐに水道水で口を洗浄し、医師に相談してください。
- ④ 液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。

警告表示の意味

本書や製品では、次のような表示をしています。

危険 この表示のある事項を守らないと、極めて危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生します。

警告 この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、その結果大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

注意 この表示のある事項を守らないと、思わぬ危険な状況が起こり、けがや財産に損害を与えることがあります。

注意を促す記号

火災 感電

行為を禁止する記号

禁止 分解禁止 ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

電池について
安全のためにの文中の「電池」とは、「バッテリーパック」も含まれます。

警告 火災 感電
下記の注意事項を守らないと、火災、大けがや死亡にいたる危害が発生することがあります。

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります。内部点検や修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。

内部に水や異物(金属類や燃えやすい物など)を入れない
火災、感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切ってください。USB接続をしている場合は、USB端子を抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

運転中に使用しない
自動車、オートバイなどの運転をしながら、撮影、再生をしたり、液晶画面を見るときは絶対おやめください。交通事故の原因となります。

撮影時は周囲の状況に注意を要する
周囲の状況を把握しないまま、撮影を行わないでください。事故やけがなどの原因となります。

指定以外の方法で充電しない
火災やけがの原因となることがあります。

機器本体や付属品などは乳幼児の手の届く場所に置かない
付属品などを飲み込む恐れがあります。乳幼児の手の届かない場所に置き、お子様がさわらぬようご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

ストラップを正しく取り付け
正しく取り付けないと、落下によりけがの原因となることがあります。また、ストラップに傷がないか使用前に確認してください。

ケーブル類を傷つけない
熱器具に近づけたり、加熱したり、加工したりすると火災や感電の原因となります。また、ケーブル類を抜くときは、ケーブル類に損傷を与えないように必ずプラグを持って抜いてください。

長時間、同じ持ちかたで使用しない
使用中に本機が熱いと感じなくても皮膚の同じ場所が長時間触れたままの状態であると、赤くなったり水ぶくれができたりなど低温やけどの原因になる場合があります。以下の場合は特にご注意ください、三脚などをご利用ください。
• 気温の高い環境でご使用になる場合。
• 血行の悪い方、皮膚感覚の弱いかなどがご使用になる場合。

注意 火災 感電
下記の注意事項を守らないと、けがや財産に損害を与えることがあります。

水滴のかかる場所など湿気の多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない
火災や感電の原因になることがあります。

ぬれた手で使用しない
感電の原因になることがあります。

不安定な場所に置かない
ぐらついた台の上や傾いた所に置いたり、不安定な状態で三脚を設置すると、製品が落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する
接続ケーブルなどは、足に引っ掛けると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

充電中の製品に長時間ふれない
長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

使用中は機器を布で覆ったりしない
熱がこもってケースが変形したり、火災、感電の原因となることがあります。

(続き)

長期間使用しないときは、電源をはずす

長時間使用しないときは、USB接続を解除して、保管してください。
火災の原因となることがあります。

レンズや液晶画面に衝撃を与えない

レンズや液晶画面に、強い衝撃を与えると割れて、けがの原因となることがあります。



本機を廃棄するときのご注意



Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。（「ソニーの相談窓口」の連絡先は本書に記載されています。）

保証書とアフターサービス

記録内容の補償はできません

万一、カメラや記録メディアなどの不具合などにより記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書は国内に限られています

このカメラは国内仕様です。外国で万一、事故、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

“故障かな？と思ったら”の項を参考にして故障かどうかお調べください。それでも具合の悪いときはソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について

当社はカメラの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後5年間保有しています。

修理をお受けになる前に

内蔵メモリーのバックアップをお取りください。修理によってデータが消去または変更された場合、記録内容の保障についてはご容赦ください。

商標について

- “Bloggie”はソニー株式会社の商標です。
- 360ビデオはソニー株式会社の商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの米国およびその他の国における登録商標です。



- Microsoft、Windows、DirectX、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh、Mac OS、Mac OSロゴ、iMac、iBook、PowerBook、Power Mac、eMacはApple Inc.の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。

本機のメモリー容量について

容量は、1 GBを10億バイトで計算した場合の数値です。また管理用ファイル、アプリケーションファイルなどを含むため、実際に使用できる容量は減少します。お使いいただけるユーザー容量は、次のとおりです。
約7.7 GB

■ 困ったときは (サポートのご案内)

ホームページで調べる



Bloggie (プロギー)の最新サポート情報
(製品に関するQ&A、パソコンとの接続方法など)
<http://www.sony.co.jp/bloggie/support/>

Bloggie (プロギー)ホームページ

<http://www.sony.jp/bloggie>

Bloggie (プロギー)の最新情報、撮影テクニック、アクセサリなどに関する情報を掲載しています。

付属ソフトウェアのサポート情報

<http://www.sony.co.jp/support-disoft/>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)



● 使い方相談窓口
フリーダイヤル
0120-333-020
携帯・PHS・一部のIP電話
0466-31-2511

最初のガイダンスが流れている間に「405」+「#」を押してください。

受付時間：月～金 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～17:00



● 修理相談窓口
フリーダイヤル
0120-222-330
携帯・PHS・一部のIP電話
0466-31-2531

最初のガイダンスが流れている間に「400」+「#」を押してください。

受付時間：月～金 9:00～20:00
土・日・祝日 9:00～17:00

ホームページ

<http://www.sony.co.jp/di-repair/>
FAX (共通)：0120-333-389

■ 製品登録のご案内

製品登録していただくと、安心・便利な各種サポートが受けられます。
詳しくは、WEBサイトをご覧ください。
<http://www.sony.co.jp/di-usbregi/>